

児童発達支援職員自己評価結果表

公表： 2021年 2月 25日

事業所名:子ども・子育てサポートセンターまなび舎

R2年度	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制	① 利用定員は支援スペース（療育ホール）に対して適正であるか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
	② 一日の職員配置数は、法令で定められている定員を満たしているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
業務改善	④ 業務改善を進めるための目標設定と振り返りを、職員と共に考えているか	7 (70%)	3 (30%)	0 (0%)	・ 子供の状況や目標などを共有できると良い。 ・ 時間が取れていない事もある。	具体的日時を定め、職員同士の話し合いの場を設ける。
	⑤ 保護者アンケートを実施して、保護者の意見を業務の改善に活かしているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
	⑥ この自己評価の結果を、事務所の掲示板やホームページで公開しているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
	⑦ 職員の資質向上のための研修の機会を確保しているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	・ もっと研修の機会が増えると嬉しい。 ・ 実技に特化した研修を増やし、職員育成に力を入れたい。	来年度は完成対策に配慮しつつ、知識面だけでなく、実技的な部分を伸ばすことのできる研修を計画する。
適切な支援の提供	⑧ 子どもと保護者のニーズや課題をもとに、児童発達支援計画を作成しているか	9 (90%)	1 (10%)	0 (0%)		
	⑨ 支援計画にはガイドラインから適切な項目が選択され、具体的な支援内容が設定されているか	9 (90%)	1 (10%)	0 (0%)	・ すべての職員が認識しているとは言えない。	周知の徹底を行う。
	⑩ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
	⑪ 療育プログラムを他の職員に相談しながら考えているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
	⑫ 療育プログラムが同じにならないよう工夫しているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
	⑬ 子どもの状況に応じ、個別活動と集団活動をそのつど組み合わせて支援計画を作成しているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
	⑭ 始業前に職員間で打ち合わせをし、その日の支援内容や役割分担について確認しているか	10 (91%)	0 (0%)	1 (9%)		
	⑮ 空き時間に職員間で打ち合わせをし、日々の支援を振り返って気付いた点等を共有しているか	8 (80%)	2 (20%)	0 (0%)	・ 活発な議論が行われているとは言えない。	日々の気付きや連絡事項を共有する場を設け、ルーチン化する。
	⑯ 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援内容の改善につなげているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
	⑰ 定期的なモニタリングによって、児童発達支援計画の見直しを行っているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
関係機関や保護者との連携	⑱ 相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況をよく理解した者が参加しているか	9 (90%)	1 (10%)	0 (0%)		
	⑲ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携を取り合っているか	8 (80%)	2 (20%)	0 (0%)		
	⑳ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる際、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか	1 (10%)	2 (20%)	7 (70%)	・ 現在受け入れを行っていない。	経験がないため、受け入れを行う際の体制を事前に整えておく。
	㉑ 保育所など（認定こども園、幼稚園、他）との間で、進級に向けた連携をとっているか	7 (70%)	1 (10%)	2 (20%)	・ 進級時に行う。	
	㉒ 小学校など（特別支援学校小学部）との間で、進学に向けた連携をとっているか	9 (90%)	1 (10%)	0 (0%)	・ 保護者からの要望がある場合、必要に応じて行う。	保護者に確認を取りながら、都度進級先との連携を図っている。
	㉓ 他の支援事業所、療育センター等の専門機関と協力し、助言や研修を受けているか	5 (50%)	4 (40%)	1 (10%)	・ そういう機会ももっとあって良いと思う。	
	㉔ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1 (10%)	7 (70%)	2 (20%)	・ 今年は参加しているのか分からない。	担当スタッフが参加しているが、全職員への周知が行き届いていないため、具体的な内容等に関する報告の場を設ける。
	㉕ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について確認しているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
保護者等への説明責任等	㉖ 保護者に対して、子どもと良い関係を築くためのアドバイスや関わり方の支援を行っているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
	㉗ 運営規定、療育の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	・ 児童発達支援管理責任者が行っている。	
	㉘ ガイドラインに基づいて作成された支援計画を示し説明を行い、保護者から同意を得ているか	8 (80%)	2 (20%)	0 (0%)	・ 同上	
	㉙ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9 (90%)	1 (10%)	0 (0%)	・ 職員間で連携しながら行っている。	
	㉚ 苦情について、相談先を保護者に周知し、有事の際に適切に対応できる体制を整備しているか	8 (80%)	2 (20%)	0 (0%)		
	㉛ 事業所内にお知らせ（訓練・感染対策等）を掲載し、子どもや保護者に対して発信しているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
	㉜ 個人情報にしっかり注意しているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
非常時等の対応	㉝ 気持ちを伝えるのが難しい子どもと、保護者との意思疎通のための配慮をしているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
	㉞ 緊急対応、防犯等のマニュアルを作成し、職員や保護者の目の届く場所に配置しているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
	㉟ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っているか	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)		
	㊱ 事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	2 (20%)	7 (70%)	1 (10%)	・ 子供の状況や注意点等の共有が出来ると良い。 ・ 全員分を周知していない。	てんかん発作等のある児童を受け入れる際は、事前に職員への周知を徹底する体制を整える。
	㊲ 虐待を防止するための職員研修を行っているか	9 (90%)	1 (10%)	0 (0%)		
㊳ ヒヤリハット事例集を作成して、職員間で共有する体制を整備しているか	9 (90%)	1 (10%)	0 (0%)	・ 書類はあるが、記入をした経験がない。	ヒヤリハットの重要性についての認識を深め、些細なことも記入する意識を育む。	

【まとめ】

・ 今回の事業所評価で、スタッフ間の情報や意識の共有不足が浮き彫りになった。より連携の取れたチームを目指すために、具体的な共有ツールを計画・実施していくとともに、実技に特化した研修を増やし、意識や感覚の育成を図っていきたい。